32型プロンプター装置
MPL-32W/2
標準価格 ¥900,000（税抜価格）
※ このモデルは、別途搬入設置費がかかります。

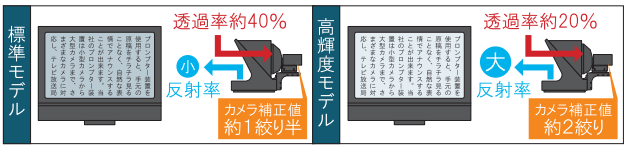
32型プロンプター装置　高輝度モデル
MPL-32W/2-20
標準価格 ¥950,000（税抜価格）
※ このモデルは、別途搬入設置費がかかります。

モニターサイズ 32型 ／ 分離運搬 ／ PC 入力対応 ／ ビデオ入力（オプション）対応 コンバーター必要

固定スタンドローコスト！　電動昇降式32型プロンプター装置

■ 高性能ハーフミラー搭載
数多くの放送局などに納入実績のある、高性能ハーフミラー採用により、撮影画像に影響を与えることなく鮮明な原稿画像などを見ることが出来ます。弊社では標準モデルの透過率約40%のミラーに加え、原稿をより明るく表示できる透過率約20%を搭載した高輝度モデルもご用意しています。（※ 透過率50%特注対応可）

透過率とカメラの適正露出（画面の明るさの比較はイメージです）

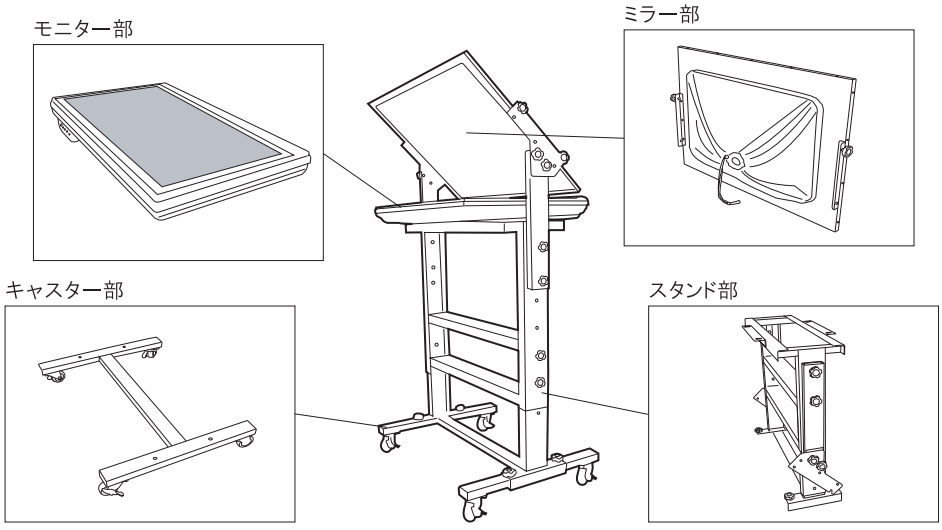


■ パソコン入力対応
パソコンのアナログRGB信号を直接入力することが出来ます。スキャンコンバーター回路などは介していませんので、パソコン画面を高解像度でクリアに映しだすことが可能です。尚、ビデオ信号の場合はコンバーターをご使用ください。

■ 原稿表示ソフト　※動作環境につきましてはHPをご確認下さい
パソコンの原稿を表示する場合ワードやパワーポイントの画像を表示する場合もありますが、当社のオリジナル原稿表示ソフト「簡単スクローラー」を使用するとパソコン画面上に表示された原稿を、マウス操作で簡単にスクロールする事が出来ます。また、オプションのリモコンを使用するとスクロール操作が容易に出来ます。

「簡単スクローラー」リモコン
シャトルエクスプレス
ShuttleXpress
標準価格¥8,400（税抜価格）

■ 分離運搬可能　本体は、下図のように4つに分離出来ますので、ロケ現場への運搬が可能です。



ご注意！
高さ調整は、画面中心の高さが120cm・130cm・140cm・150cmの4段階であるため、その間の微調整は出来ません。
また、高さ調整をする際は、モニター・ミラーを取り外した状態で行うためセッティングの際に高さを決める必要があります。
撮影時に微調整を行う必要がある場合は電動昇降モデルをご利用下さい。

Q&A

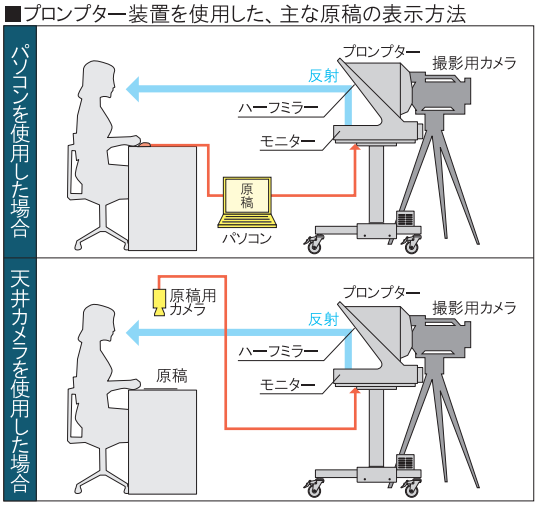
Q プロンプター装置って何？

A 放送局などのスタジオで、アナウンサーがニュース原稿をこの装置に表示して使用します。表示部分にはハーフミラーを使用していますので、撮影用カメラはハーフミラーの裏側に設置します。つまりアナウンサーはカメラ目線で映っていますが、実は目の前の原稿を読んでいるという不思議な装置です。
最近では、原稿だけでなく中継先の映像を表示するなどコミュニケーションツールとしても活用されています。

Q 標準モデルと高輝度モデル、どっちがいい？

A ハーフミラーの透過率が40%を標準モデル、20%を高輝度モデルとよびます。プロンプターを使用すると撮影用カメラに入る光の量は減少するため、アイリス(絞り)を開けて適正な露出に補正するのですがその補正量は標準モデルの場合約1絞り半、高輝度モデルの場合約2絞りとなります。
絞りを開けると被写界深度が狭くなるという特性もありますので、撮影画質を重視する放送局などでは標準モデル、それに対して研究用途など反射画像(原稿や映像)を重視する場合は高輝度モデルをおすすめします。(※ 透過率50%特注対応可)

■プロンプター装置を使用した、主な原稿の表示方法



オプション

「簡単スクローラー」リモコン
シャトル エクスプレス
ShuttleXpress
標準価格 ¥8,400 (税抜価格)
直径:約110mm
スクロール速度・文字サイズなど、ソフトの基本操作が可能。

タリーランプ
TALLY-01
標準価格 ¥50,000 (税抜価格)
外形寸法 W80×H78.5×D100
使用電圧 12V 30mA ※DC24V仕様対応可

主な仕様と外観図

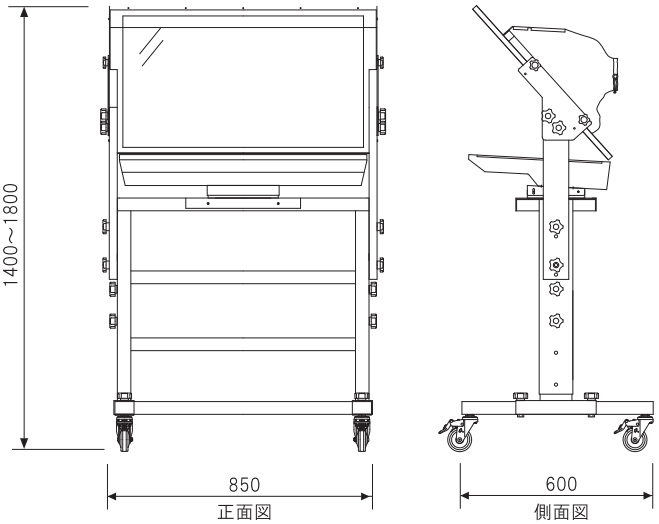
品 名	32型プロンプター装置	
	標準モデル	高輝度モデル
型 名	MPL-32W/2	MPL-32W/2-20
ハーフミラー透過率	約40%	約20%
ハーフミラー有効寸法	W750mm×H580mm	
ハーフミラー角度調整範囲	45度～50度	
高さ調整範囲(4段階)	画面中心まで 1200・1300・1400・1500mm	
本体材質	スチール製	
本体質量	約55kg	
液晶部	※1	
左右反転コンバーター部	AC345A-R2 (BLACKBOX製)	
電 源	12VDC	
入力端子	パソコン入力 : D-sub15ピン	
付属品	ACアダプタ	

ご注意！

高さ調整は、画面中心の高さが120cm・130cm・140cm・150cmの4段階であるためその間の微調整は出来ません。
また、高さ調整をする際は、モニター・ミラーを取り外した状態で行うためセッティングの際に高さを決める必要があります。
撮影時に微調整を行う必要がある場合は電動昇降モデルをご利用下さい。

※1 液晶テレビの発売時期により、機種が異なりますので仕様書をご確認下さい。

(単位mm)



⚠ 商品を安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

このカタログに記載の商品に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

LIFE-ON 株式会社ライフ・オン
〒522-0223 滋賀県彦根市川瀬馬場町1087-6
TEL 0749-33-0580 FAX 050-3156-7108

※ 仕様及び外観は、改良の為予告なく変更することがあります。
※ カタログと実際の色は印刷の関係で、多少異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

http://www.life-on.jp/

販売店

カタログの記載内容は、2014年6月現在のものです。